

水害編

「広域避難」で備える 安心のカタチ

あなたの避難先はどこですか？

「避難所に行けば安心」——。水害時は、その認識を変える必要があります。

川に囲まれた摂津市では、一度の氾濫で市域の大部分が浸水し、長期間の孤立も想定されます。必要なことは、市内の避難所ではなく、危険が迫る前に安全な場所へ身を寄せる「広域避難」という備えです。

避難所と緊急避難場所の違いは何か。浸水するまちでどう動くべきか。あなたの家族の「逃げ時」はいつか。家族で「避難のカタチ」を話し合しましょう。

問合せ 防災危機管理課 ☎06 (6170) 1518 へ

淀川や安威川などが氾濫すると市域の

約80%が浸水

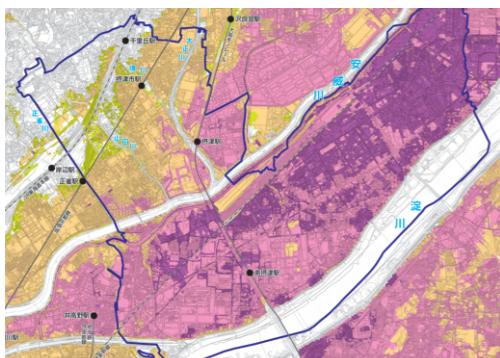


STEP1 リスクを知る

まちなちの特性を知れば、
備えは見えてくる

川に囲まれた摂津市
ハザードマップで確認

摂津市は、河川によって形造られた平坦で暮らしやすい街です。しかし、淀川や安威川をはじめとする6つの一級河川に囲まれており、これらが氾濫すれば甚大な被害に見舞われることが想定されます。さらに、浸水した際、水が引くまでに長い時間を要するという特性もあります。



市内の河川が氾濫すると最大で市内の約8割が浸水する想定（水害対応ガイドブックより）

STEP2 現状を知る

避難所などを知らそう

市内の約8割が浸水想定区域

安威川より南側の地域を中心に、電柱や歩道橋に「その地点が浸水する深さ」を示す「まちなちハザードマップ」を設置しています。例えば鳥飼野々歩道橋の青い部分は、淀川氾濫時の最大浸水深を示しています。ハザードマップを「見える化」することで、浸水時の様子を具体的にイメージできます。防災に関心がなくても、日常の中でふと水害リスクを知ることができ、そんな環境づくりを進めています。



青色に塗られている部分が淀川氾濫時の最大浸水深（鳥飼野々歩道橋）

【「避難所」と「緊急避難場所」は違います】

	避難所 (しばらく暮らす場所)	緊急避難場所 (命を守る場所)
主な目的	長期間の生活（寝泊まり）	危険からの緊急回避
避難のタイミング	河川の水位が上昇した時など	危険が迫っている時
ピクトグラム		



摂津市では、市内の河川が氾濫すると最大で市域の約8割が浸水する想定されています。水害時は、地震時と避難できる施設が異なります。何気なく目にする「避難所看板」ですが、そこには命を守る大切な情報が示されています。まずは自宅付近の施設の看板をチェックしてみましょう。そこには「洪水」と「地震」で施設が使用可能かどうかが表示されています。ここで大切なのが「避難所」と「緊急避難場所」の違いです。「避難所」は自宅で生活するのが難しくなったとき一定期間過ごすための場所です。一方、「緊急避難場所」は危険から命を守るために一時的に駆け込む場所です。緊急避難場所はトイレや空調といった設備が十分に使えず、長期間の滞在には適していません。看板を見て「そこがどんな目的の場所か」を正しく知ることが、防災の第一歩です。

切な情報が示されています。

避難所と緊急避難場所は別物

まずは自宅付近の施設の看板をチェックしてみましょう。そこには「洪水」と「地震」で施設が使用可能かどうかが表示されています。

STEP3
選択肢を持つ

逃げる場所は、市内だけじゃない

選べる避難先。親戚宅や宿泊施設も、立派な避難のカタチ。

摂津市は、市域の約8割が浸水想定区域という現実があります。「水害時においても市内の避難所に行けば安心」という認識を変える必要があります。



特に避難所は、多くの市民が殺到することで、限られたスペースがひっばくするだけでなく、避難所へ向かう道路自体が深刻な渋滞に巻き込まれる恐れがあります。そこで市が提唱するのが、市域を越えて避難する「広域避難」と、避難先をさまざまな方面へ分散させる「分散避難」です。

避難先は、市が指定する避難所だけではありませぬ。親戚や知人の家、宿泊施設など、選択肢は多様です。

市が協定を結ぶ施設
連携拠点の活用

現在、広域避難をより円滑にするため、民間事業所との連携を強化しています。すでに協定を締結している施設は次の2カ所です。

- ▼「スーパービバホーム吹田千里丘店」(吹田市千里丘北1-2)
- ▼「ALFA LINK 茨木」(茨木市東野々宮町1-40)



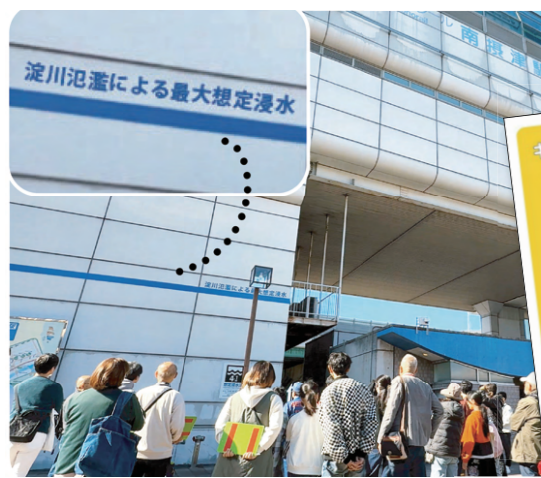
STEP4
地域でつながる

地域で広がる
広域避難の輪



小学校区で作る
地域版防災マップ

水害への備えは、家庭だけでは完結しません。特に安威川より南の地域では、浸水が長期間継続する可能性があります。この過酷な状況を乗



令和8年5月29日(金)より、大雨や河川氾濫などに関する防災気象情報が新しくなり、名称に「警戒レベル」が示されるようになります。

これからは、気象庁が発表する大雨警報などに「レベル3」「レベル4」といった数字が付きまします(例:レベル3 大雨警報)。

市の避難所開設は「河川水位」などが基準です。市が避難所を開設するタイミングは迷わず避難してください。

防災コラム

気象の警報などが大きく変わりました



- 警報・注意報の情報名に「レベル」が付きまします
- 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります
- 警戒レベル4相当は「危険警報」として発表されます

気象庁が発令する防災気象情報一覧表

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

ングは、主に河川の水位状況などを総合的に判断して決定します。「警報が出たからすぐに避難所が開いている」とは限りませんので、必ず市ホームページや、市LINE公式アカウントなどで、市が発信する「避難情報」を確認してください。

市からの避難指示などの発令に関わらず、身の危険を感じたときは迷わず避難してください。

あなたのチカラが地域の
安心に「防災サポーター」

市では、地域の防災リーダーとして活躍する「防災サポーター」を募集しています。

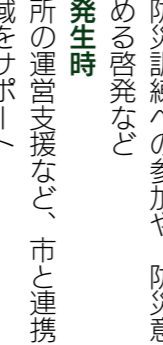
特別な資格は必要ありません。市が開催する「防災サポーター養成講座」を受講すると認定されます。講座では、摂津市で起こりうる災害への備えや、共助の大切さを分かりやすく学べます。※今年度の講座情報は決定次第、広報紙などへ掲載

活動内容

- ▼地域の防災活動
自主防災訓練への参加や、防災意識を高める啓発など
- ▼災害発生時
避難所の運営支援など、市と連携して地域をサポート
- ▼学びの継続
防災イベントや研修に参加し、スキルアップを目指します
- ★うれしい特典!
防災の専門資格である「防災士」を取得する際に、市から補助金(最大3万円)を受けられます

水害対応ガイドブック
を確認しましょう

昨年2月に防災ブックと洪水ハザードマップを一体化した「水害対応ガイドブック」を全世帯・全事業所に配布しました。



我が家の避難計画 摂津市版 マイ・タイムライン

どのような情報を集めて、何をきっかけに避難するか計画を立てましょう。
※水位観測所/淀川:枚方観測所 安威川:茨木市千歳橋

警戒レベル	警戒レベル 1 気象庁が発表	警戒レベル 2 気象庁が発表	警戒レベル 3 市が発令	警戒レベル 4 市が発令	警戒レベル 5 市が発令
避難情報・気象など (警戒レベル相当情報)	大雨や台風等の予報 ●早期注意情報	●レベル2 氾濫・大雨注意報 氾濫注意水位 淀川 4.50m 氾濫注意水位 安威川 3.25m	高齢者等避難 避難判断水位 淀川 5.40m 氾濫警戒水位 安威川 4.25m	避難指示 氾濫危険水位 淀川 5.50m 氾濫危険水位 安威川 4.55m	緊急安全確保 氾濫発生情報
みなさんのとるべき行動 (行動の目安)	災害への心構えを高めましょう。	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	危険な場所から高齢者等は避難 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方等)とその支援者は危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	危険な場所から全員避難 速やかに危険な場所から避難しましょう。 ⚠ 避難を完了させましょう!	命の危険 直ちに安全確保! 命が危険です! 直ちに身の安全を確保しましょう。 遠方に避難するのはとても危険です! 近くの高いところに避難してください。

我が家の避難計画
上記の行動の目安を参考に、いつ、どこへ、どのように避難するかを記入しよう

自宅の浸水深は?	自宅の浸水継続時間は?	我が家の避難方法は?
淀川 m~ m未満	淀川 時間	淀川
安威川等 m~ m未満	安威川等 時間	安威川等

上記の避難情報・気象の情報は、気象状況等によりレベル1の情報から順に発表・発令されるとは限りません。状況に応じた柔軟な対応をしてください。

災害時の連絡方法
通話がつながりにくい状況に備えておきましょう。

- 災害用伝言ダイヤル(171)
災害時にNTTから提供される「声の伝言板」です。
- 災害用伝言ダイヤル(171)
メッセージを録音 171+1+自分の電話番号
メッセージを再生 171+2+家族等の電話番号
※自宅の電話番号は録音・再生ともに市外局番から入力
- 災害用伝言板(web171)
インターネットを利用して安否確認を行う伝言板です。
※あらかじめご自身の携帯電話でご確認ください。
※詳細は、インターネットでご確認ください。

STEP5 逃げ時を決める

「いつ逃げるか」をあらかじめ決めよう

書き込んで完成!
マイタイムラインを作ろう
避難に失敗する最大の要因は「判断の遅れ」です。その遅れを防ぐためのツールが「マイ・タイムライン」です。
「マイ・タイムライン」は、自身の避難行動計画表です。家族構成、ペットの有無、足の不自由な人の介助など、「ご家庭ごと」の環

境はさまざまです。「みんなが逃げていないから大丈夫」と判断せず、「我が家の状況に合わせて、この水位になったら避難する」という明確な基準を、平時のうちに決めておきましょう。
ぜひご家族と一緒に、左記にある「マイ・タイムライン」を、完成させてみてください。書き込んだマイ・タイムラインは、スマホで撮影して家族と共有しましょう。

完成したらスマホでバシヤリ! 出先でも確認できて安心!



STEP6 情報を武器に

気象情報が変われば、行動も変わる。最新情報を味方に

マイ・タイムラインを機能させるためには、最新情報の収集が不可欠です。災害時、テレビやスマートフォンから流れてくる情報は膨大ですが、必要な情報を取捨選択し、判断材料にしなければなりません。平時から市LINE公式アカウントの友だち追加やテレビのdポタンの操作方法の確認、気象庁の「キキクル」などのサイトのブックマークなどを行っておきましょう。

インターネットなどで自ら確認する方法 (プル型)

摂津市	気象庁	大阪府
<p>ホームページ</p> <p>市が発令している避難情報や避難所の開設状況を確認できます。</p> <p>テレビ (データ放送)</p> <p>リモコンの「dボタン」を押すと、市が発令している避難情報や避難所の開設状況を確認できます。</p>	<p>ホームページ (キキクル)</p> <p>気象庁が発表している警報・注意報、台風情報などが確認できます。キキクルでは、警報が発表されたときなどに、どこで水害の危険度が高まっているのかを確認できます。</p>	<p>おおさか防災ネット</p> <p>気象情報や市が発令する避難情報、避難所情報のほか、鉄道運行情報などが確認できます。</p> <p>国土交通省 川の防災情報</p> <p>雨や河川の水位状況などをリアルタイムで確認できます。</p>

通知などを受け取る方法 (プッシュ型)

摂津市	大阪府
<p>防災行政無線</p> <p>市内17カ所に設置している防災行政無線の屋外スピーカーなどから情報を放送します。放送が聞き取りにくい場合は、デジタル防災行政無線応答サービス☎06(6318)2601で内容を確認できます。</p> <p>LINE</p> <p>LINEで情報を配信します。摂津市LINE公式アカウントの友だち追加が必要です。</p> <p>緊急速報メール/エリアメール</p> <p>携帯電話事業者が提供するサービスで、特定のエリア内の対応端末(携帯電話)に情報を一斉に配信します。</p>	<p>大阪防災アプリ</p> <p>アプリで情報を配信します。大阪防災アプリをダウンロードし、初期設定が必要です。</p> <p>おおさか防災情報メール</p> <p>メールで情報を配信します。touroku@osaka-bousai.netに空メールを送信し、事前の登録が必要です。</p>